

令和 3年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 4年 8月 5日

概要	施策名	危機管理体制		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。										
施策の方向		危機管理体制の強化										
令和 3年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	防災拠点備品整備事業では、予算の都合上、令和3年度の整備目標として掲げた全ての品目の整備には至らなかったものの、予算化された品目については計画どおりの整備を実施した。また、無線通信広報事業では、既設アナログ防災行政無線に代わる情報伝達システムを構築するための基本設計を実施し、防災訓練事業では遺体措置訓練等の個別の14訓練を一斉に実施した。以上から、施策の方向全体に係る令和3年度の評価としては、概ね計画どおりに事業を執行できたと考えている。										
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	防災拠点備品整備事業については、今後も整備目標に基づき防災資機材や避難生活用品、非常食糧等を整備していく。無線通信広報事業については、同報無線デジタル化に向けた工事設計書及び工事計画書を作成するため、令和4年度に実施設計業務を行う。防災訓練事業については、令和4年度の総合防災訓練は会場型の実動訓練を行う。今後は一斉訓練と会場型実動訓練を隔年で実施していく予定である。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	防災拠点備品整備事業	活動指標名	単位	令和 2年度 実績	令和 3年度 計画	令和 3年度 実績	令和 4年度 計画	令和 2年度 決算	令和 3年度 当初予算	令和 3年度 決算	令和 4年度 当初予算	
	全体事業概要		① 非常食料の備蓄数量	食		20,856	20,856	24,822	0	12,208	12,241	13,188
	迅速な救援活動と円滑な避難所運営を図るため、学校や防災センターなどの防災拠点施設へ防災資機材や避難生活用品、非常食糧等の整備を進める。		② 投光器のLED化	台		0	0	30				
			③ ポータブル蓄電池配備	台		8	4	4				
			令和 3年度 の評価				令和 5年度の優先度					
			<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D					
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		令和 3年度 の評価								
計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止								
		予算の都合上、令和3年度の整備目標として掲げた全ての品目の整備には至らなかったため遅延が生じているが、予算化された品目については計画どおりの整備を実施した。										
		今後も整備目標に沿って、防災資機材や避難生活用品、非常食糧等を整備していく。併せて、整備目標の改訂を検討していく。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
2	無線通信広報事業	活動指標名	単位	令和 2年度 実績	令和 3年度 計画	令和 3年度 実績	令和 4年度 計画	令和 2年度 決算	令和 3年度 当初予算	令和 3年度 決算	令和 4年度 当初予算	
	全体事業概要		① 同報無線の屋外子局のデジタル化等改修件数	件		0	0	0	0	23,366	24,763	20,608
	災害発生時において、電話等の通信手段が使えない事が想定されていることから、同報無線や移動系無線等を整備し、災害時における情報通信網を確保する。		②									
			③									
			令和 3年度 の評価				令和 5年度の優先度					
			<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D					
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		令和 3年度 の評価								
計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止								
		既設アナログ防災行政無線に代わる最適な防災情報伝達システムを構築するための基本設計を実施した。										
		基本設計業務を行ったところ、デジタル化による再整備が最適であると結果が示されたため、工事設計書及び工事計画書を作成するため、令和4年度に実施設計業務を行う。										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 3 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 4 年 8 月 5 日

概要	施策名	危機管理体制		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。										
	施策の方向	危機管理体制の強化										
令和 3 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	防災拠点備品整備事業では、予算の都合上、令和3年度の整備目標として掲げた全ての品目の整備には至らなかったものの、予算化された品目については計画どおりの整備を実施した。また、無線通信広報事業では、既設アナログ防災行政無線に代わる情報伝達システムを構築するための基本設計を実施し、防災訓練事業では遺体措置訓練等の個別の14訓練を一斉に実施した。以上から、施策の方向全体に係る令和3年度の評価としては、概ね計画どおりに事業を執行できたと考えている。										
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	防災拠点備品整備事業については、今後も整備目標に基づき防災資機材や避難生活用品、非常食糧等を整備していく。無線通信広報事業については、同報無線デジタル化に向けた工事設計書及び工事計画書を作成するため、令和4年度に実施設計業務を行う。防災訓練事業については、令和4年度の総合防災訓練は会場型の実動訓練を行う。今後は一斉訓練と会場型実動訓練を隔年で実施していく予定である。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
3	防災訓練事業	活動指標名	単位	令和 2 年度 実績	令和 3 年度 計画	令和 3 年度 実績	令和 4 年度 計画	令和 2 年度 決算	令和 3 年度 当初予算	令和 3 年度 決算	令和 4 年度 当初予算	
	全体事業概要		① 総合防災訓練参加者数	人		500	1,090	500	0	5,555	4,569	6,092
	防災関係機関・団体や医師会、自主防災組織等との連携を強化するため、実践的な防災訓練を実施する。また、大規模自然災害などから市民の生命、身体、財産を守るため、各種訓練・研修により市の組織対応力を強化する。		② 職員安否確認メール送信 訓練実施回数	回		6	6	6	令和 5 年度の優先度			
			③						<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
			令和 3 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	実災害時に使用する施設を会場に遺体措置訓練等の14訓練を実施し、市役所本庁舎駐車場等では、啓発体験として、22ブースを設置した。							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	令和4年度の総合防災訓練は会場型の実動訓練とし、啓発ブースを含め南二日町広場で開催する予定。今後も一斉訓練と会場型実動訓練を隔年で実施していく予定である。						
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。